

# 箱根駅伝について知ろう!

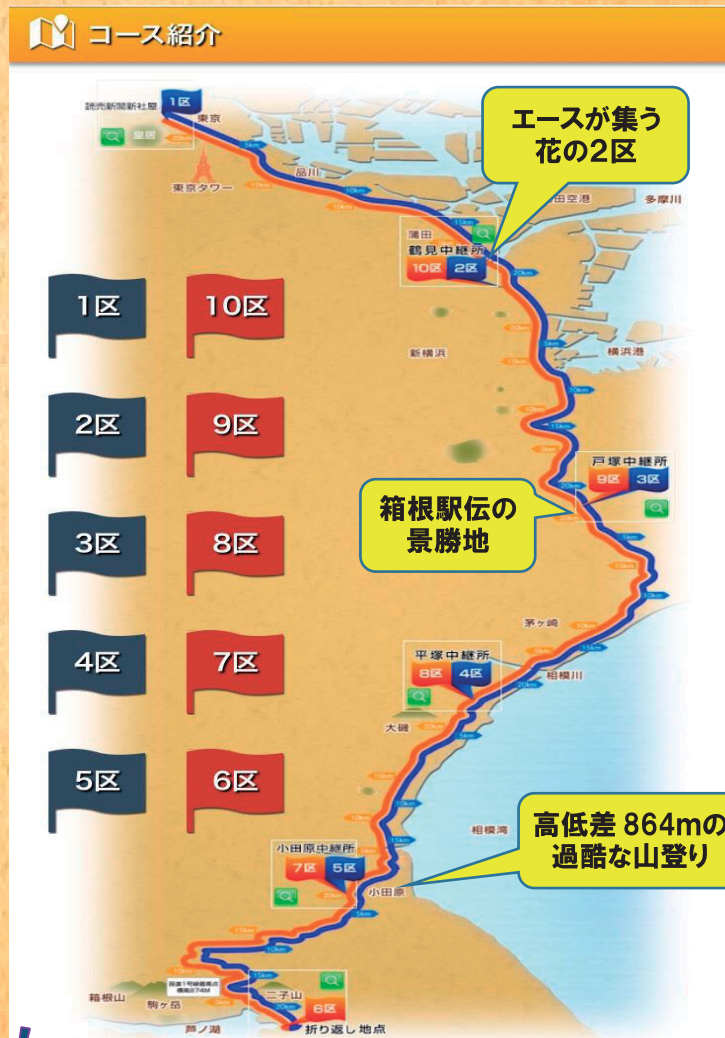
毎年1月2日、3日に行われる、日本で最も有名な大学駅伝の競技会である箱根駅伝。昨年本学は往路3位、復6位となり前回の6位を上回る4位入賞を果たしました。今年のさらなる活躍を願い、ぜひ皆さんで応援しましょう!

## <駅伝紹介>

**\*日時** 1月2日、3日 8:00 スタート  
**\*コース** 大手町〜芦ノ湖

**\*学校応援団(応援団、チア部、プラスバンド)による応援**  
 箱根駅伝当日は、大手町と芦ノ湖に分かれてそれぞれ往路と復路のスタートとゴール地点付近で応援  
**\*一般学生の応援**  
 場所は直前に決まります!

詳しくはこちらで↓  
 順天堂大学スポーツ健康科学学部 男子駅伝  
<http://www.juntendo.ac.jp/hss/sp/ekiden.html/>



## これを読めば箱根駅伝がもっと面白くなる!



### 『箱根駅伝ナイン・ストーリーズ』生島 淳 (文春文庫)

”箱根駅伝”はこれまで多くの歴史を刻み、数々のドラマを生み出してきた。この本では、出場する選手達の裏側を知ることができる。私はこの本を読んで一番印象に残っているのは、青山学院のマネージャー高木の話である。高木は駅伝選手になるために青山学院大学に進学したにも関わらず、足の怪我が原因で走ることを断念し、マネージャーという道に進んだ。マネージャーとして懸命に選手を支えていく姿がとても印象的だった。監督、選手達、マネージャー、彼らが一体とならなければ良いチームは作れない。この本を通して、箱根駅伝に人生をかける人たちのリアルな心情を感じて欲しい。



### 『人を育て組織を鍛え成功を呼び込む勝利への哲学』原 晋 (ぴあ)

箱根駅伝で3連覇を達成した青山学院大学。10年前までは、本戦にも参加できないような弱小チームを圧倒的な力を持つチームに育てあげたのが原監督だ。この本にはかつて営業マンとして抜群の成績をおさめていた原監督が、10年間のサラリーマン生活で培った勝利へのノウハウについて分かりやすく書かれている。自分がやりたいことを達成するために必要な正しい目標の立て方や物事の本質の見極め方などは、スポーツに限らず、仕事や勉強にも当てはめることができる。私も自分の頭で考えることの大切さを再認識し、普段の学習やこれからの実習でも活かしていこうと思った。社会にでてからも心に刻んでおきたい言葉がたくさん詰まっている一冊なのでお勧めです。

## 〜編集後記〜

今回は、4つの診療科と駅伝について特集しました。なかなか読書の時間を取ることは難しいかもしれませんが、身近でタイムリーな話題でもあるので是非手にとってください。委員全員で協力して、良いものを届けたいと思い作成したので、読んでいただくと嬉しいです。

# 学術メディアセンターだより

学術メディアセンターだより4号 通巻57巻 2017年12月(冬号)  
 順天堂大学医療看護学部 学術メディアセンター運営委員会  
 〒279-0023 千葉県浦安市高洲2-5-1 Tel.047-355-3111

## TOPICS

1. 本郷キャンパス学術メディアセンターの紹介
2. Pick Up!! 4つの診療科
3. 箱根駅伝について知ろう!

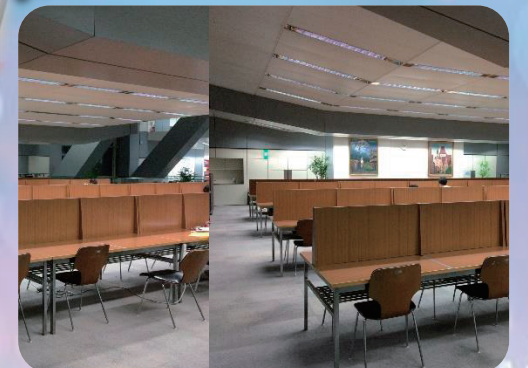
皆さん、こんにちは。あつという間に今年ももう終わりに近づいていますね。寒い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

今回は、お正月の風物詩である「箱根駅伝」と、皆さんが憧れを抱いていると思われる4つの診療科にまつわる本を紹介します。「現役の看護師」と「大学の教員でありながらCNS(専門看護師)としても活躍中の先生」へのインタビュー内容もあるのでご注目ください!

## ★本郷・お茶の水キャンパス学術メディアセンターの紹介★

皆さんは本郷・お茶の水キャンパスの学術メディアセンターに行かれたことはありますか? 場所は、センチュリータワー9階です。センチュリータワーは中心部が空洞で吹き抜けですし、9階から外を眺めると景色も良いです。落ち着いて学習や読書ができると思います!

ピンク色の『図書利用カード』をかざして入室します。写真のようにカード裏面のバーコードをかざしてください!!



個別の学習スペースが多いです。ソファ一席もありますよ。



看護の本も充実しています



# Pick up! 4つの診療科

今年もコードブルー、コウノドリ、ドクターXなどの様々な医療ドラマが放送されていますね。医療ドラマを見て看護師を目指した人もいるかもしれませんが、皆さんにとって憧れの診療科はありますか？

今回は4つの診療科に関連した本を紹介し、また、2つの診療科を取り上げ、現在働いている看護師と働いた経験のある看護師へのインタビューもあるので必見です！！

## 救急科

病気、怪我、やけど、中毒などによる急病の方を診療し、重症な場合には救命救急処置、集中治療を行います



### 『フライトナース』 長谷川裕美 (メディアファクトリー)

筆者は順天堂静岡病院のフライトナース。この本には、ドクターヘリを通じ救急救命の現場で日々戦い続ける看護師のリアルな部分が描かれている。『看護師にはゴールはなく、勉強に終わりはない…』今働いているからこそ言えるフライトナースの言葉には重みを感じられ、一見テレビドラマのように華やかに見えるフライトナースの辛さや悩みなども知ることができた。やはり看護師になるには、日々の努力と根性、覚悟が必要になってくるのだなと改めて実感した。『患者さんに感謝されたいという気持ちだけではやっていけない…。フライトナースやドクターはヒーローではない…。』ドラマなどの影響で見えなかった部分や見ることを避けていた部分を見せられ、自分は、なぜ、何のために看護師になるのかを立ち止まって考えるきっかけを与えてくれた一冊です。

## 内科

内臓の疾患を、主として薬物によって保存的に治療し病気を治療します



### 『訪問看護師が「生」と「死」のゆらぎ』 川越博美 (日本看護協会出版会)

現役の訪問看護師が、ある日突然急性骨髄性白血病と診断される…。突然患者となった時の気持ちや、生死をさまよった時に考えたこと、支え合った家族や他患者とのエピソードなどは、涙なしでは読むことができない。また、訪問看護師としての経験で『患者は今日できたことが明日はできなくなり、いずれは死も受け入れなくてはならない。その上で今できることをすることが、死を前にした患者の生きる希望に繋がる。例え患者にとって厳しい言葉であったとしても、看護師はそれをしっかりと伝えなくてはならない…。』という言葉が印象に残った。「できないことではなく今できることを希望にする」というメッセージに少し残酷な感じもしたが、患者や家族が無理に辛い思いをしなくなるという点では共感でき、深く考えさせられた。看護師の仕事の難しさや奥深さ、人間の生と死について改めて考えてみてはいかがでしょうか。

### 成人看護学 北村先生へのインタビュー

内科病棟での勤務経験が豊富で、慢性疾患看護専門看護師でもある北村先生に、内科病棟での勤務を通して感じたことを聞き、学生へのメッセージを頂きました。

内科に入院している患者さんの多くは慢性疾患を抱えており、療養上の自己管理は一生必要とするケースがほとんどです。看護師として大切なことは、その人らしく生きることを支援することだと思います。なぜなら、慢性疾患は患者さんの人生を代表するものではなく、患者の人生の一部に慢性疾患があるからです。

病気だけに注目せず、患者さんが大切にしていることを共有して継続できるように支援することが、患者さんの能力を高めるのだと感じます。患者さんや御家族が生活の一部にセルフケアを組み込み、病状悪化を予防できて、楽しみにしていたことを実施できたとの報告を受けたときはとても嬉しくなりますし、看護師としてのやりがいを感じます。

学生の皆さんも、その人らしさに注目して最善の支援や看護を見出せるよう、学業や実習を頑張ってくださいね！

## 新生児科

生後28日未満の新生児と呼ばれる赤ちゃんを専門に診察・治療しています



### 『子を見ると、子を看取るとき 沈黙の命に寄り添って』 山崎光祥 (岩波書店)

出産事故の後遺症で意識と自発呼吸を失った赤ちゃんの生涯を、父親である山崎さん自身が書いた本。この本には、一人の赤ちゃんの幸せのためにどれほどの人の力が尽くされたのかだけでなく、脳死に近い状態の赤ちゃんがどれほどの人を笑顔や優しい気持ちにさせたのかが書かれている。

私は、自分の命より大切だと言えるほど愛おしい我が子を守るために奮闘する両親と、それに応えようとする医師や看護師の懸命さや、最後に書かれた「生まれてきてくれて、ありがとう。」の一文に感動した。自分も脳死状態の患者さんに対してどうすることが幸せなのかを家族と一緒に真剣に考えていける看護師になりたいと思いました。

### NICU(新生児集中治療室)に勤務する現役看護師へのインタビュー

Q NICUにはどんな患者さんが多いですか？

A 早産、低出生体重、呼吸障害等で人工呼吸器が必要な児、外科疾患の児が多くいます。

Q NICUはどのような雰囲気ですか？ どんな人がNICUで働くのに向いていますか？

A ワンフロアで近くにいつも他のスタッフがいるので、困ったときにすぐ助けてくれます。超急性期で生と死の隣りあわせの毎日なので、シビアな部分もありますが、スタッフはみんな明るく前向きに家族と向き合っています。

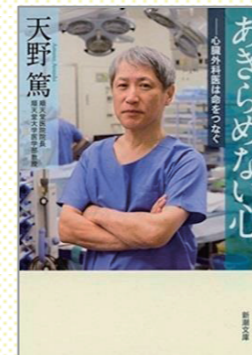
家族とのコミュニケーションが多いので、赤ちゃんが好きで人とのコミュニケーションをとることが好きな人には向いていると思います。

Q どのようなときにやりがいを感じますか？

A 患者さん家族が笑顔で安心して退院していく姿を見ると、やりがいを感じます。また、退院後に検診等で患児が病棟に遊びに来てくれて、大きくなった姿を見ると嬉しいです。

## 外科

手術的な方法によって創傷および疾患の治療を行います



### 『あきらめない心：心臓外科医は命をつなぐ』 天野篤 (新潮文庫)

順天堂医院院長で、日本を代表する心臓外科医の天野先生。この本は先生が心臓外科医になってからの経験を踏まえて、これからを担う医療者に伝えたい内容が凝縮されている。先生は、若い頃は決して優秀とは言える存在ではなかった。しかし、手術中に術前に考えた方法が通用しないなど予期せぬ事態が起きてもその状況を受け止め、分析し対策を考える、そして死ぬ気で頑張る…。それを繰り返してきたことで今の実力をつけた。私は、天野先生があきらめかけた手術を器械出しの看護師に怒鳴られたという話が一番印象に残っている。この時を機に「病気に敗北することは患者さんの死を意味するから負けれない」と思い始めたという、まさに本のタイトル「あきらめない心」に通じる話である。

私たちが人として看護師として成長していくためには、天野先生のような「あきらめない心」と考える力が大切だと思います。

